

京都市立養正小学校 学校ニュース 学校評価

令和3年2月26日

校長 佐藤 剛

TEL791-7184 FAX791-7185

URL <http://www.edu.city.kyoto.jp/hp/yousei-s/> E-mail:yousei-s@edu.city.kyoto.jp

学校教育目標 「子どもの良さや可能性を最大限に伸ばす養正教育の推進」

全校児童、保護者、教職員による学校評価のアンケートを行いました。その結果をお知らせします。数値にアンダーラインがついているのは、1回目より高い箇所です。マイナス面が高くなった箇所は、本校の課題として、改善するよう取り組んでいく所存です。

○第2回学校評価アンケート結果（1月）

A…よく出来ている B…大体出来ている C…あまり出来ていない D…出来ていない
プラス…ABの合計マイナス…CDの合計

		A	B	C	D	プラス	マイナス
①子どもたちは、授業中、すすんで意見を発表し、先生や友達の話をしっかりと聞いています。	児童	53.4%	38.2%	6.9%	1.5%	91.6%	<u>8.4%</u>
	保護者	22.9%	71.4%	4.8%	1.0%	<u>94.2%</u>	5.8%
	教職員	9.1%	90.9%	0.0%	0.0%	100%	0%
②子どもたちは、授業中、ノートをしっかりと書いている。	児童	76.7%	18.0%	5.3%	0.0%	94.7%	<u>5.3%</u>
	保護者	37.1%	48.6%	12.4%	1.9%	<u>85.7%</u>	14.3%
	教職員	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100%	0%
③子どもたちは、すすんで読書をしている。	児童	56.4%	29.3%	10.5%	3.8%	<u>85.7%</u>	14.3%
	保護者	19.4%	38.0%	34.3%	8.3%	<u>57.4%</u>	42.6%
	教職員	16.7%	83.3%	0.0%	0.0%	100%	0%
④子どもたちは、決めた家庭学習をしている。	児童	73.5%	22.7%	2.3%	1.5%	<u>96.2%</u>	3.8%
	保護者	27.1%	47.7%	20.6%	4.7%	74.8%	<u>25.2%</u>
	教職員	36.4%	63.6%	0.0%	0.0%	100%	0%
⑤子どもたちは、相手の気持ちを考え、優しくすることができている。	児童	59.8%	33.3%	6.8%	0.0%	93.2%	<u>6.8%</u>
	保護者	36.1%	52.8%	11.1%	0.0%	88.9%	<u>11.1%</u>
	教職員	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	<u>100%</u>	0%
⑥子どもたちは、時や場に応じた言葉づかいをしている。	児童	38.6%	43.9%	14.4%	3.0%	<u>82.6%</u>	17.4%
	保護者	24.5%	66.0%	9.4%	0.0%	<u>90.6%</u>	9.4%
	教職員	0.0%	81.8%	18.2%	0.0%	81.8%	<u>18.2%</u>
⑦子どもたちは、家や学校でほめられている。	児童	53.0%	40.3%	3.0%	3.7%	<u>93.3%</u>	6.7%
	保護者	36.1%	57.4%	6.5%	0.0%	<u>93.5%</u>	6.5%
	教職員	0.0%	91.7%	8.3%	0.0%	91.7%	<u>8.3%</u>

⑧子どもたちは、困ったことがあれば、家人や先生に相談している。	児童	62.0%	21.7%	10.1%	6.2%	83.7%	<u>16.3%</u>
	保護者	35.5%	53.3%	9.3%	1.9%	88.8%	<u>11.2%</u>
	教職員	25.0%	75.0%	0.0%	0.0%	100%	0%
⑨子どもたちは、楽しく学校に通っている。	児童	79.7%	14.3%	5.3%	0.8%	<u>94%</u>	6%
	保護者	57.5%	39.6%	2.8%	0.0%	97.2%	<u>2.8%</u>
	教職員	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	100%	0%
⑩子どもたちは、学校のルールを守っている。	児童	52.6%	38.3%	8.3%	0.8%	90.9%	<u>9.1%</u>
	保護者	42.1%	53.3%	4.7%	0.0%	95.4%	<u>4.6%</u>
	教職員	8.3%	83.3%	8.3%	0.0%	91.7%	<u>8.3%</u>
⑪子どもたちは、テレビやゲーム、スマホの約束を守っている。	児童	62.1%	22.0%	9.1%	6.8%	<u>84.1%</u>	15.9%
	保護者	12.0%	39.8%	38.0%	10.2%	<u>51.8%</u>	48.2%
	教職員	0.0%	58.3%	41.7%	0.0%	58.3%	<u>41.7%</u>
⑫子どもたちは、気持ちのよいあいさつをしている。	児童	76.1%	17.2%	6.0%	0.7%	93.3%	<u>6.7%</u>
	保護者	38.9%	45.4%	15.7%	0.0%	<u>84.3%</u>	15.7%
	教職員	33.3%	58.3%	8.3%	0.0%	<u>91.7%</u>	8.3%
⑬子どもたちは、すすんでスポーツや外遊びをしている。	児童	66.2%	21.1%	8.3%	4.5%	87.3%	<u>12.7%</u>
	保護者	30.8%	44.9%	20.6%	3.7%	<u>75.7%</u>	24.3%
	教職員	16.7%	83.3%	0.0%	0.0%	<u>100%</u>	0%
⑭子どもたちは、早寝早起き朝ごはんの生活習慣が身についている。	児童	49.6%	29.3%	14.3%	6.8%	78.9%	<u>21.1%</u>
	保護者	29.9%	45.8%	24.3%	0.0%	<u>75.7%</u>	24.3%
	教職員	8.3%	58.3%	33.3%	0.0%	66.7%	<u>33.3%</u>
⑮子どもたちは、歯磨きの習慣が身についている。	児童	50.0%	33.3%	15.9%	0.8%	83.3%	<u>16.7%</u>
	保護者	36.1%	45.4%	17.6%	0.9%	81.5%	<u>18.5%</u>
	教職員	25.0%	41.7%	33.3%	0.0%	66.7%	<u>33.3%</u>
⑯学校は、整理整頓され、学習環境が整っている。	保護者	41.1%	45.8%	13.1%	0.0%	86.9%	<u>13.1%</u>
	教職員	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%	100%	0%
⑰学校は、学級通信などのお便りやホームページで学校の情報を伝えている。	保護者	58.3%	38.0%	2.8%	0.9%	96.3%	<u>3.7%</u>
	教職員	83.3%	8.3%	8.3%	0.0%	91.7%	<u>8.3%</u>
⑱学校は、PTA・地域と連携した教育を進めている。	保護者	47.7%	44.9%	5.6%	1.9%	92.6%	<u>7.4%</u>
	教職員	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	100%	0%

第1回目の課題と比べて

⑪子どもたちは、テレビやゲーム、スマホの約束を守っている。

児童は、情報モラルに関する授業や保健室からの生活習慣を見直す学習などを通して「約束を守ろう」という意識が高まり、プラスが高くなっていると考えます。冬休みも生活目標にして、意識をしていた子が多くいたように感じます。しかし、依然として保護者・教職員とのマイナス面が高く、児童の結果と差があります。この結果のズレは意識の差であり、保護者・教職員の願いと児童の思いに違いがあると考えます。今後も児童自身が目標を立て、ご家庭との約束を共有できるように学校でも取組を続けていきたいと思います。

⑫子どもたちは、早寝早起き朝ごはんの生活習慣が身についている。

上記の課題と同じように保健室からの生活習慣を見直す学習を行い、冬休みも多くの方が目標にあげていました。その結果、児童はプラス面が高くなりました。意識する子が増えたことは喜ばしいことです。しかし、学校の調べでは、やはり高学年になるほど生活習慣に改善が必要な子が多くいます。そして、上記の課題にも大きく影響しています。今後も、長期休みだけでなく、定期的に意識できる取り組みを学校から発信できるようにしていきたいと思います。

第2回目の課題

③子どもたちは、すすんで読書をしている。

教職員の結果はプラス面が高いのですが、保護者の方のマイナス面が前回同様に高いです。学校では、読書タイムなど読書をする機会が多くありますので、学校の中では読書に抵抗なく取り組めていると考えています。この習慣がお家でも出来るように、今後も読書を好きになる環境作りに引き続き取り組んでいきたいと思います。

⑥子どもたちは、時と場に応じた言葉づかいをしている。

今回の結果は、どの立場もプラス面が高く表れました。ていねいな言葉遣いをする子が増えています。しかし、マイナス面も依然として高いです。さらに言葉遣いに意識を高められるように今後も様々な取り組みを続けていきたいと思います。

第2回目の誇れる点

①子どもたちは、授業中、すすんで意見を発表し、先生や友達の話をしっかりと聞いている。

どの立場もプラス面が高く、このコロナ禍の中で行事や学校生活の制限があるにも関わらず、落ち着いて授業に取り組めている表れだと考えています。

⑦子どもたちは、家や学校で褒められている。

学校やお家で褒められていることで落ち着いて学校生活を送っているのだと考えています。保護者の方が、お子様の良いところをしっかりと見てくださっているおかげでもあります。

⑨子どもたちは、楽しく学校に通っている。

前回に比べてさらに児童が学校を楽しいと感じていることは、喜ばしいことあります。また、保護者の方もプラス面が高く、評価して頂いていることは教職員の励みにもなります。

⑫子どもたちは、気持ちのよいあいさつをしている。

本年度から「スーパーあいさつ」に取り組み、学校の中では立ち止まって挨拶をする子が増えています。プラス面が高いのはその表れだと捉えています。今後は学校以外でも進んであいさつができるように取り組みを続けていきたいと思います。

自由記述欄より

○マスクをしない子が机の前後で対話しているのを参観日に見ました。とても気になりました。

保護者の方には、来校の際などご協力くださっているにも関わらず、学校での様子を見て心配されたと思います。大変申し訳ありませんでした。今後も学校では、ソーシャルディスタンスを考えた活動や消毒等、感染防止に心がけ、取り組んでいきたいと思います。児童には、マスク着用・消毒など声をかけ続けていきたいと思います。

○長期休み前に持ち帰った道具類は、休み明けに一斉に持参するのでしょうか。粘土など必要が生じたときに持参すればよいのでしょうか。

長期休み前には、足りないものの補充や名前などのチェックも兼ねて、お道具箱等を持って帰ってもらっています。休み明けにすべてをもって来るのは大変なので、必要に応じて分けて持ってきてもらって結構です。また、学級のお便りでその都度持つて来るものをお伝えしたいと思います。

○毎日大量のプリント・テストを持ち帰ります。これらは、どのくらいの期間、保管しておくべきでしょうか。

子どもたちのテストは、出来ることならファイルにとじて1年間は保存しておくのがいいです。学年のテストでの振り返りや自学等でもう一度復習する際にも活用していただきたいと考えています。

○子どもたちの声や意見をよく聞いて対応してくださって感謝しています。特に今年度はコロナのこともあり、取組の見直し等大変だったことだと思います。自宅を訪問して下さったり、きめ細かいフォローして下さったりと我が子にとってとても良かったです。

クリーンキャンペーンで公園の掃除をされていますが、学校のまわりの道をしてみてはどうかなと思いました。

コロナ禍の中で、学校でも初めてのことが多かったので、子どもたちが一番不安だったのではないかでしょうか。子どもたちには、できる限り不安を覚えないよう、この状況下でも前向きにとらえて学校生活が送れるように教育活動を進めてきました。それには、保護者や地域の方々のご理解があったからこそだと感じています。評価していただきありがとうございます。今後も子どもたちを中心に考えた教育活動を進めていきたいと思います。

クリーンキャンペーンにつきましては、今年から運動場や校舎の中など新しく始めている場所もあります。貴重なご意見ありがとうございます。来年度に検討していきたいと思います。

○コロナ禍で例年とは違う中、子ども達に不安を与えないよういつも通りに接していただき、その中でも1人ひとりよく見ていただいているように感じます。いつもありがとうございます。

このような学校を高く評価して下さるご意見が多数ありました。とても励みになります。今後も、信頼される学校として教育活動を進めてまいりたいと思います。

学校運営協議会より

- ・時と場に応じた言葉づかいが課題としてあがっていたが、子どもたちの言葉づかいは年々よくなっていると感じている。よくあいさつをしたり、言葉を選んで話したりと丁寧な言葉づかいができている。
- ・この地域は、外国人が多く住んでいる地域なので多文化共生としては、とてもいい環境である。
- ・今後、児童に1人1台タブレットを使って学習することになった時に、家庭での使い方による情報モラルやセキュリティなどの安全面が心配である。特に低学年の使用は、保護者との約束が必要。